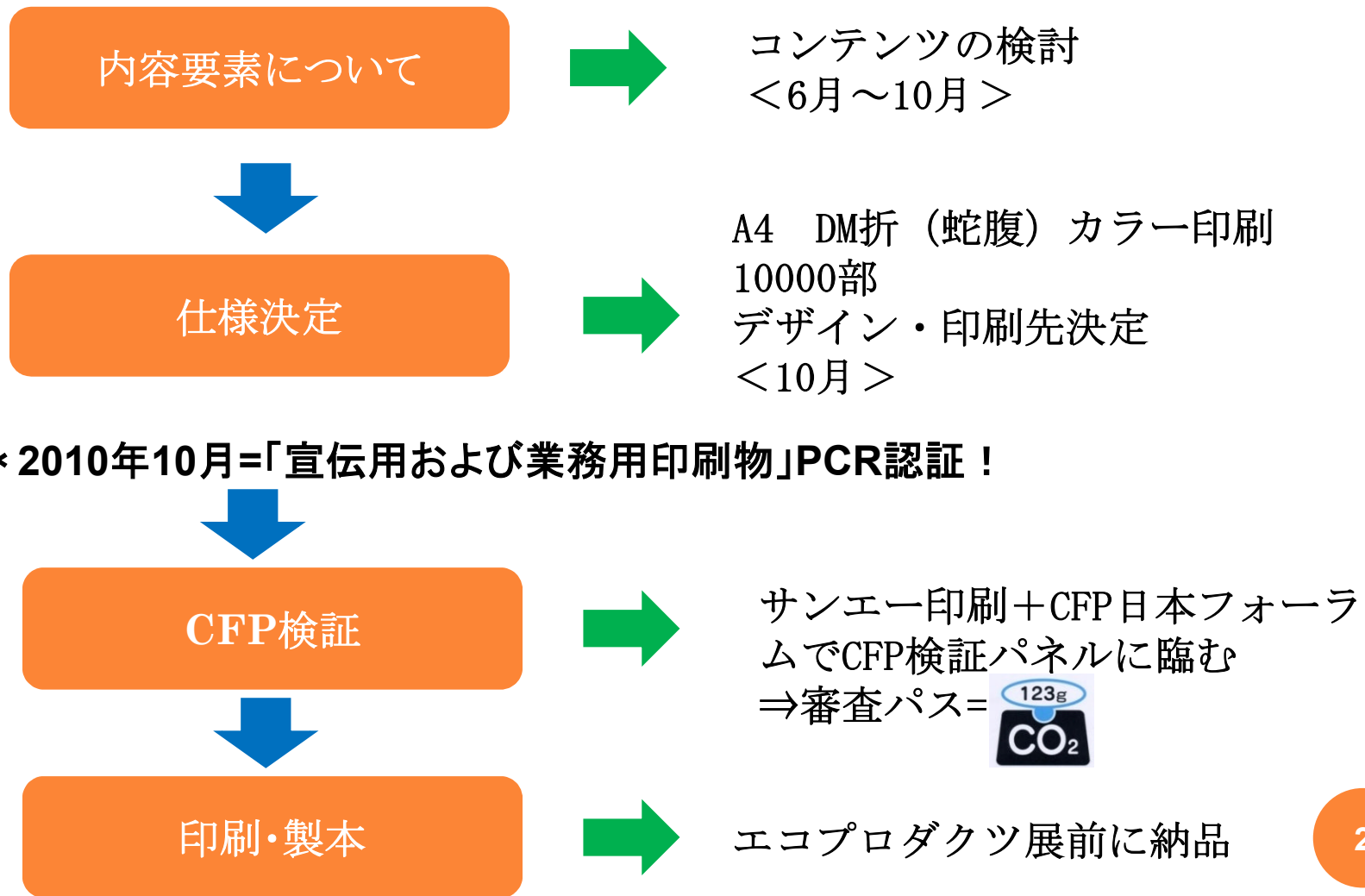


CFP日本フォーラム新パンフレット 「27g表示」までの道のり

2011年2月16日
CFP日本フォーラム普及交流部会
新パンフレット作成AWG
丸山哲章

CFP日本フォーラムパンフレット制作の流れ



CFP日本フォーラムパンフレットのコンセプト

●わかりやすさ

「CFPとは」「CFJFとは」を端的な表現で！

●使いやすさ

「ポケットサイズ」「手軽さ」⇒DMサイズ

●環境

「FSC認証紙」「環境対応インキ」「CFP」



カーボンフットプリント日本フォーラム入会のご案内

🇯🇵 カーボンフットプリント日本フォーラムに入るとどんなメリットがあるの？

- カーボンフットプリントに関する最新情報がメールでもらえます。
- 講演会、セミナー等のイベントに無料で参加できます。
- 各種研究会活動へ参加することができます。
- フォーラム主催の研修に無料で参加できます。

詳細はHPへ
<http://www.cfp-forum.org/>

携帯電話でも
ご覧いただけます。



【お問い合わせ】カーボンフットプリント日本フォーラム事務局（社）産業環境管理協会内
〒101-0044 東京都千代田区新大塚2-2-1 TEL: 03-5209-7708 FAX: 03-5209-7716
Email: cfp_forum@jemat.or.jp

印刷/株式会社サンエー印刷
印刷物CO₂排出量算出・積算システム「カーボンアイ」で算出
されたデータを用いて、カーボンフットプリントを算出しました。



カーボンフットプリント発行事業
URL: www.cfp-japan.jp
発行番号: CF-1001-001

CFP日本フォーラムパンフレット制作体制

●制作体制

*デザイン・制作

=(株)電通・(株)電通テック

⇒CFP日本フォーラム会員企業

*印刷・加工

=(株)サンエー印刷

⇒CFP日本フォーラム会員企業

⇒環境配慮型印刷製作可能

⇒「実測」ベースCFP値算出可能

印刷・加工会社の選定理由

● 今回のパンフレット印刷・加工会社選定条件

① 実測ベースのCFP値が出せること

⇒ 「出版・商業印刷物」PCRでは実測値が原則

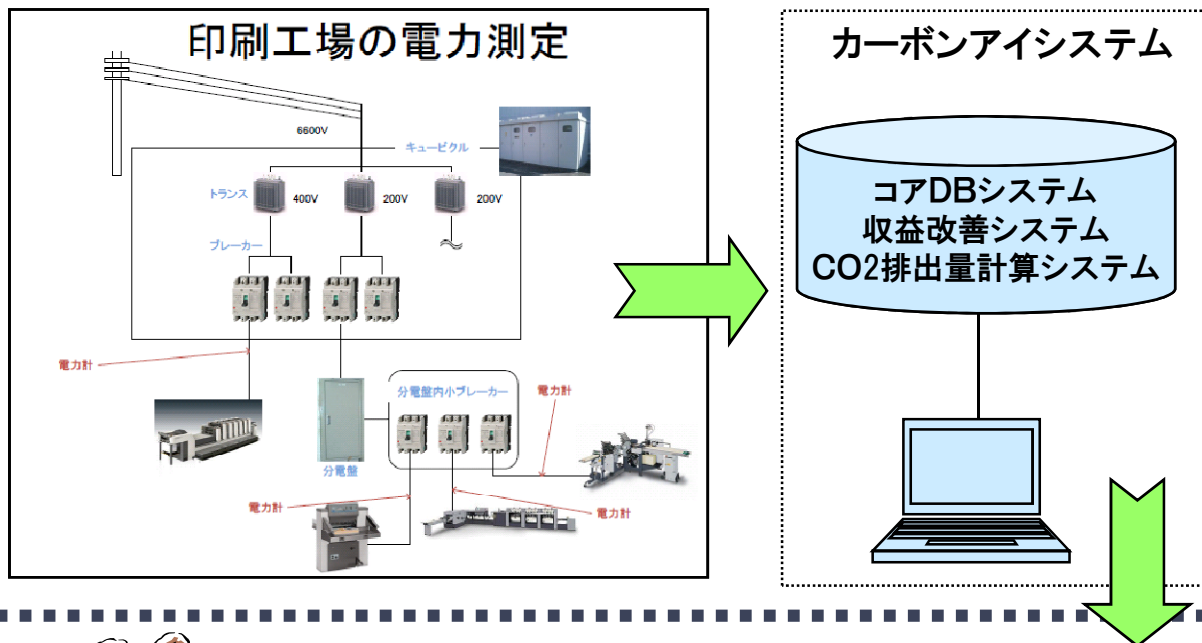
② GHG (主にCO₂)を削減する仕組みが確立されていること

⇒ 単なるCFP値算出だけでなくバックに削減する仕組みがあるかどうか

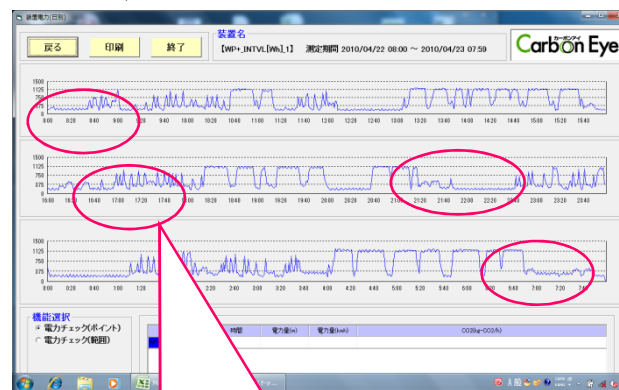


この2つの条件から「カーボンアイ」ユーザー企業である
(株)サンエー印刷へ印刷・加工を委託

「カーボンアイ」の仕組み-「見える化」から「削減」へ



現場力
(気づき)



稼働状況の把握・生産数の把握
稼働効率の解かる化・改善
生産原価の見える化・低減
CO2排出量の把握⇒削減努力
★ローカーボン工場
★営業提案力

特定装置のムダ“解かる化”・削減



●CFP検証までの道のり

・ CFP検証申請⇒10月29日


・ CFP事前検証⇒11月16日

* 事前検証の結果・・・要データ修正=とにかく細かい！

・ CFP検証パネル⇒ 11月29日=無事検証完了！




マーク表示決定！


 カーボンフットプリント日本フォーラムに入るとどんなメリットがあるの？


- カーボンフットプリントに関する最新情報がメールでもらえます。
- 講演会、セミナー等のイベントに無料で参加できます。
- 各種研究会活動へ参加することができます。
- フォーラム主催の研修に無料で参加できます。

詳細はHPへ
<http://www.cfp-forum.org/> 携帯電話でも
ご覧いただけます。



【お問い合わせ】カーボンフットプリント日本フォーラム事務局（社）産業環境管理協会内） 印刷/株式会社サンヨー印刷
〒301-8044 東京都千代田区錦州2-2-1 TEL: 03-5209-7708 FAX: 03-5209-7716 印刷物CO₂排出量管理: 環境システム「カーボン・イ」で算出
されたデータを用いて、カーボンフットプリントも算出しました。
E-mail: cfp_forum@jema.or.jp

 ミックス
再生紙を使用した
印刷品
FSC® C004858



カーボンフットプリント算出業務
提供/株式会社サンヨー印刷
算出業務: CF-0051-007

CFP日本フォーラムパンフレットのCFP検証を通して

●CFPは「1次データ収集が重要」を再確認

⇒「実測」しなければCFP本来の目的である削減に向かない

●「出版・商業印刷物(中間財)」の改定の必要性

⇒削減効果の見込める要素・見込めない要素の整理
(カットオフ基準との兼ね合い)

●CFP検証の在り方

⇒申請～CFPマーク許諾までの時間の問題


⇒個品検証から要員検証またはプロセス検証へ

●CFP日本フォーラムパンフレットの今後の課題

⇒CFP値「27g/部」を今後どのようにして下げていくか？

=事業者の努力+印刷仕様の検討

⇒表示方法の課題=情報発信をどの様に行うか

=  マークだけではなく事業者の削減努力の見える化



QRコード等を使い事業者の削減する仕組みを「見える化」